

高等学校 公民科

公 共

定期テスト対策

想定問題集

高等学校学習指導要領（平成 30 年告示）準拠／大学入学共通テスト対応
— 問題編 —

想定問題 16 回分＋巻末ドリルの問題編です。

小問ごとに、左が問題文、右が解答らんになっています。

すべて 100 点満点です。時間を計って解きましょう。

答え合わせは、別冊の「解答・解説編」で行ってください。

目次

■ 範囲別想定問題

- 第1回 青年期と自己形成／社会の中で生きる私たち
- 第2回 幸福・正義・公正の考え方
- 第3回 生命倫理・環境倫理／公共的な空間の基本原則
- 第4回 日本国憲法の基本原則
- 第5回 法や規範／契約と消費者の権利
- 第6回 基本的人権の保障／裁判と司法参加
- 第7回 国会と内閣／選挙と政治参加
- 第8回 地方自治／国家主権と領土
- 第9回 日本の安全保障／国際社会と国連
- 第10回 職業選択と産業構造／雇用と労働問題
- 第11回 市場経済のしくみ／金融の働き
- 第12回 財政と租税／少子高齢社会と社会保障
- 第13回 経済のグローバル化／持続可能な社会

■ 総合想定問題

- 第14回 総合（前半） 公共の扉・法・政治
- 第15回 総合（後半） 経済・国際・環境
- 第16回 総合（共通テスト型） 会話文と資料の読み取り

■ 巻末資料

- 巻末資料① 計算・資料読み取りドリル 40問
- 巻末資料② 記述問題対策 15題
- 巻末資料③ テスト直前チェックリスト

◆ この冊子の使い方

- ・この冊子は、教科書のまとめではなく「テストに出る形」で問う想定問題集です。本冊『公共学習プリント』で覚えたことを、テストの形で確かめるために使ってください。
- ・第Ⅰ部は範囲別の13回です。学校のテスト範囲に合う回を選んで解いてください。各回の冒頭に、本冊のどの章にあたるかを書いてあります。
- ・第Ⅱ部は総合3回です。第14回は前半（公共の扉・法・政治）、第15回は後半（経済・国際・環境）、第16回は全範囲の共通テスト型です。
- ・すべて100点満点です。制限時間を計り、時間内に解ききる練習をしてください。目標は80点。70点を下回った回は、本冊の対応する章に必ずもどること。
- ・答えは右の解答らんには書きこみます。（ア）のような空らんには、解答らんの同じ記号の

第1回 青年期と自己形成／社会の中で生きる私たち

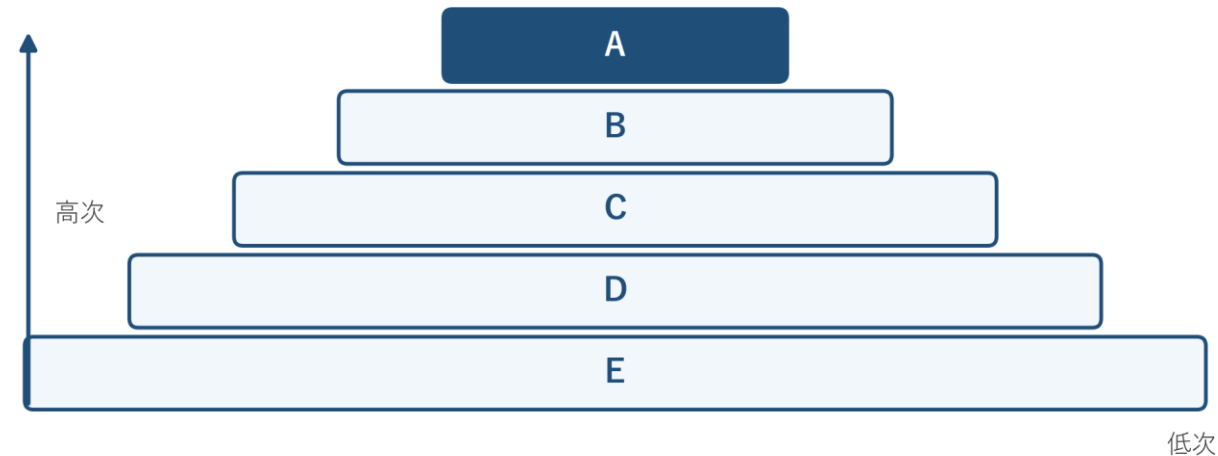
〔出題範囲〕 本冊 第1章・第2章 〔制限時間〕 30分 〔配点〕 100点満点

■ 第1問 次の文中の（ ）にあてはまる語句を答えよ。〔各3点 計30点〕

(1) 子どもからおとなへ移り変わる時期を（ ア ）という。フランスの思想家ルソーは、著書『エミール』の中でこの時期を「（ イ ）」と呼んだ。	ア イ
(2) レヴィンは、子どもの集団にもおとなの集団にも属しきらない青年を（ ウ ）と呼んだ。	ウ
(3) エリクソンは、青年期の課題を（ エ ）の確立とした。また、社会的な責任が一時的に猶予されるこの時期を（ オ ）と呼んだ。	エ オ
(4) 欲求が満たされずに生じる不快な心の状態を（ カ ） 、二つ以上の欲求のどちらを選ぶか決められない状態を（ キ ） という。	カ キ
(5) 欲求不満から心を守ろうとする無意識のはたらきを（ ク ） といい、フロイトらによって明らかにされた。	ク
(6) アリストテレスは、人間は本性としてポリスの動物（（ ケ ） 動物）であると述べた。	ケ
(7) その社会で長く受けつがれてきた行動や考え方のまとまりを（ コ ） という。	コ

■ 第2問 次の図1を見て、あとの問いに答えよ。〔各3点 計24点〕

図1 欲求の階層



※アメリカの心理学者が示した考え方。下の段の欲求がある程度満たされると、上の段の欲求が現れるとされる。

問1 図1のA～Eにあてはまる欲求の名まえを、それぞれ答えよ。	A B C D E
問2 図1のような欲求の階層を示した心理学者はだれか。	
問3 図1についての説明として正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えよ。 ア 下の段の欲求がある程度満たされると、上の段の欲求が現れる。 イ 上の段の欲求が満たされてから、下の段の欲求が現れる。 ウ 五つの欲求は、どれも生まれつき同じ強さでそなわっている。 エ Aの欲求は、不足を満たそうとする欲求である。	
問4 満たされない欲求を、スポーツや芸術など社会的に価値のある活動に向けかえる防衛機制を何というか。	